



北波多小学校 学校だより

2号 2020年 4月10日

文責 校長 齊藤 豊

学校教育目標 「笑顔」の子どもづくり

～自己肯定感を高める教育を通して～

学校スローガン「すべては 子どもたちの 笑顔のために」

1 全校そろって「笑顔」づくり

本日、39名のかわいい1年生が入学をしました。先日の始業式で2年生から6年生には、今年度は「笑顔」をキーワードに学校づくりをしていくことを話しました。入学式でも1年生に以下のような話をしました。明日から1年生もそろって全校で「笑顔」作りに取り組んでいきたいと思います。

明日からの学校生活を心配している人はいませんか。

でも、心配はいりません。学校には、優しくて頼りになるお兄さんやお姉さんがたくさんいます。

困ったときには、すぐに助けてくれます。安心して明日から、お友達と一緒に楽しく勉強をしたり遊んだりしてください。

校長先生は、「笑顔」いっぱいの学校をつくりたいと思っています。

お兄さん、お姉さんたちには、「笑顔」の学校をつくるために三つの力をつけて欲しいと話しました。

一つ目は、先生の話をしっかり聞いて勉強をがんばる力です。

二つ目は、周りのお友達が「笑顔」になるようなあいさつや言葉づかいができる力です。

三つ目は、たくさん体を動かしたりして元気になる力です。

一年生の皆さんにもこの三つの力をつけて欲しいと思います。そうすれば、きっと毎日をニコニコ笑顔で過ごせるようになると思いますよ。

《入学式学校長の式辞より》

《校長のつぶやき》

北波多小学校の子どもたちと出会って1週間。

いい意味での驚きを感じた。それは「あいさつ」だ。ほとんどの子どもたちが

「おはようございます」と立ち止まって一礼をする。それも自然に「笑顔」で…

私が目指す学校づくりの1部をすでに子どもたちは実践していたのだ。

「素晴らしい」の一言である。その姿から保護者や地域の皆様、先生方の姿が見えてくる。

素晴らしい学校に赴任できたことを心から嬉しく思っている。(豊)

